

令和5年2月27日

一般社団法人 全国専門学校教育研究会

オーナー部会 各位

法人責任者部会 各位

校運営部会 各位

校 運 営 部 会 座 長 成 底 敏

教育質向上委員会 委員長 八木 信幸

教育質向上委員会 副委員長 木村 隆浩

### 「休退学防止に向けて一心理学的対応について」(オンライン) 研修について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、学校現場で休退学の防止は、大きなテーマになっていると思います。

そこで、今回の研修は、臨床心理士、公認心理師でスクールカウンセリングの経験豊富な先生にお願いしております。

年度末のご多用な時期とは存じますが、教員の方はもちろん、管理職、事務、広報など学生に携わるいろいろな業務の皆様のお役立ていただければと考えております。ぜひこの機会に多くの皆さんに受講していただきたい内容ですのでよろしくお願い申し上げます。

敬具

### 研修内容について

- ◆日時：1日目 令和5年3月23日(木) 13:00~16:00 3時間(Microsoft Teamsによるオンライン研修)
- 2日目 令和5年3月27日(月) 13:00~16:00 3時間(Microsoft Teamsによるオンライン研修)

### ◆テーマ：「休退学防止に向けて一心理学的対応について」

近年、Covid-19の感染拡大の影響を受け、大学・大学院・短期大学・専門学校(以下、大学等)では、休・退学の問題がメディアで大きく取り上げられてきました。その際、文部科学省は、学びの継続への支援として奨学金貸与期間の延長することを発表し、経済的な支援の拡充を図りました。しかし、大学等の休・退学の理由は経済的困窮だけではなく、病気やケガなどの身体的問題、そして学生生活の不適応や修学意欲、精神疾患といった心理的な問題も挙げられています。今回の研修では、学生の心理的特徴について解説し、休・退学の状況や傾向を概観し、休・退学防止に向けた取り組みの現状などを紹介していきます。また、演習として学生の事例などを取り上げて、学生に対する具体的な(心理学的)対応について検討していきたいと考えています。

### ◆研修の参加にあたっての必要な事前知識

・特に事前知識等は求めませんが、授業や実習等で学生とかかわる中で、気になっていることなどを想定していただいたり、実際に関わった学生対応例などをご準備いただくと幸いです。

【キーワード】

現代の大学生、青年期、心理的特徴、学生相談、相談体制、休・退学への取り組み

◆研修の概要

第1日目 令和5年3月23日(木)

時間	概要	詳細内容
12:30～13:00	受付	Teamsのミーティングルーム
13:00～13:45 (45分)	思春期・青年期の学生の心理学的特徴 —学生が体験している世界	現代の学生は、どのような心理学的特徴が見られるのか解説していきます。また、学生個人だけでなく、学生に影響を与えている諸要因についても検討します。
13:45～14:30 (45分)	休退学の現状とその背景	休・退学に関する調査資料をもとに、全体的な傾向について解説していきます。併せて、その背景として見られる現代の学生の特徴について解説します。
14:30～15:45 (45分)	休退学への取り組み(対応状況)	さまざまな大学で行われている休・退学への取り組みを紹介し、相談体制や対応策を解説します。
15:45～16:00 (15分)	質疑応答	これまで取り上げた内容や学生対応など、質疑応答を行っていきます。

※適宜休憩を入れます。

第2日目 令和5年3月27日(月)

時間	概要	詳細内容
12:30～13:00	受付	Teamsのミーティングルーム
13:00～14:00 (60分)	学生相談・学生対応のケースから学ぶ	休学や退学に陥ったケースをもとに、臨床心理学の視点から、学生の抱える問題の理解・分析を解説し、対応方法について検討します。
14:00～15:00 (60分)	演習：ケース検討	研修参加者でグループを作り、学生相談・対応ケースのグループ討議の演習を行います。
15:00～15:30 (60分)	休退学防止に向けた対応とまとめ	全体を通して、学生の休退学防止に向けた相談体制作りやカウンセラーの活用方法などを解説します。
15:30～16:00 (30分)	質疑応答	質疑応答を行います。

※適宜休憩を入れます。

◆講師：坂本 真也

人間環境大学心理学部 准教授  
(臨床心理士・公認心理師)

小・中学校のスクールカウンセラー、大学学生相談室カウンセラー、精神科クリニック心理士など経て、現職。専門はスクールカウンセリング、臨床心理学。教育現場を中心に、児童生徒や学生の心理相談業務に従事し、また保護者への心理的援助や教師への支援を行ってきた。また、教育委員会における特別支援教育の教員研修、小・中学校の現職教育研修なども多数実施している。

◆参加料

全専研会員校 10,000 円/1名  
全専研非会員校 15,000 円/1名

◆定員

40名(両日参加できる方が条件です。片方のみ参加は受け付けません。)

◆必要環境

ネット環境、Webカメラ&マイク付きPC

◆申込み方法 申込み受付期間 令和5年3月20日(月)18:00まで

申込みを受け付けた場合は返信・確認のメールを送付させていただきます。  
また令和5年3月20日(月)までに参加料を下記口座にお振込みください。

【振込先】

清水銀行 三島支店 普通口座

口座番号：2177699 (店番号：103)

シヤ) ゼンコクセンモンガツコウキョウイクケンキョウカイ

口座名義：一般社団法人全国専門学校教育研究会

領収書はメール PDFにて送付させていただきます。

【お問い合わせ】

担当 学校法人河原学園 木村 隆浩

メール kimura@kawahara.ac.jp 電話 089-943-5333

「休退学防止に向けて一心理学的対応について」(オンライン) 研修

参加申込書

法人名 \_\_\_\_\_

学校名 \_\_\_\_\_ 記入者名 \_\_\_\_\_

TEL \_\_\_\_\_

参加者氏名 (フリガナ) メールアドレス	所属する学校・学科名 (正式名称)
( ) @	
( ) @	
( ) @	
( ) @	
( ) @	

お申込み方法はメールでお願いいたします。

申込期限 **令和5年3月20日(月) 18:00まで**

お申込みのメール送付先 [kimura@kawahara.ac.jp](mailto:kimura@kawahara.ac.jp) 学校法人 河原学園 木村 隆浩

※受信後、受理確認のメールを返信いたします。(返信が無い場合はお手数ですがお電話をお願いいたします)

※複数人のお申込みの場合は、メールをいただいた方を代表としてお返事いたします。

講座の内容等に関するお問い合わせ先

学校法人 河原学園 本部 TEL089-943-5333 木村までお願いいたします。

メールでのご質問も受け付けいたします。